鹿児島県看護協会広報誌

Vol. 205
2026 AUTUMN

看護かごしま

Nursing Kagoshima



特集

熊本地震 災害支援ナース 活動の報告

Photo：大隅鹿屋病院

令和8年度 会員数

○保健師…439人　○看護師…9,648人
○助産師…343人　○准看護師…314人

10,744人（令和8年10月20日現在）

ホームページ
https://k-kango.jp

鹿児島県看護協会
インスタグラム
フォローしてね～
@KAGOSHIMA_NURSING_ASSOCIATION

令和８年度熊本地震にかかる

地震情報

発生日時：令和８年７月28日 16：27
地震の規模：マグニチュード7.1
氷川町：震度７

7月29日：鹿児島県より派遣決定のため当看護協会にて派遣調整の連絡が入る。
7月30日：県と派遣期間や人数等の検討を行う。
「8月2日から約２か月間の派遣が決定」
7月31日：県庁に出向き、各協定締結医療機関に、派遣の相談を行う➡医療機関で派遣者を決定➡決定者に派遣前オリエンテーションを実施➡派遣

派遣の実際

派遣期間：令和８年８月２日～９月14日（44日間）
派遣先：熊本県八代郡氷川町の「氷川町公民館」「竜北西部小学校（閉鎖後）→竜北中学校」
派遣された災害支援ナース数：50名（27医療機関、２訪問看護ステーション）

	⑤氷川町公民館（１チーム２名を派遣）		⑥竜北西部小学校（１チーム２名を派遣）	
1班（8/2-8/5）	鹿児島市立病院		いまきいれ総合病院（１回目）	
2班（8/4-8/7）	今村総合病院		米盛病院	
3班（8/6-8/9）	出水総合医療センター（１回目）		天陽会中央病院	
4班（8/9-8/12）	いづろ今村病院		谷山病院	
5班（8/12-8/15）	南風病院		クオラリハビリテーションあいら（１回目）	
6班（8/15-8/18）	いちき串木野市医師会立脳神経外科センター		県民健康プラザ鹿屋医療センター	
7班（8/18-8/21）	加治木温泉病院		パールランド病院	
8班（8/21-8/24）	済生会川内病院		恒心会おぐら病院	肝属郡医師会病院
9班（8/24-8/27）	出水郡医師会広域医療センター	クオラリハビリテーション病院	川内市医師会立市民病院	
	⑤氷川町公民館		⑥竜北西部小学校 → ㉛竜北中学校	
10班（8/27-8/30）	鹿児島徳洲会病院	訪問看護ステーションかりん	びろうの樹	昭南病院
11班（8/30-9/2）	小原病院	訪問看護ステーション美都	直前に派遣なしの連絡あり（白石病院）	直前に派遣なしの連絡あり（伊敷病院）
12班（9/2-9/5）	指宿浩然会病院	指宿竹元病院		
13班（9/5-9/8）	出水総合医療センター（２回目）			
14班（9/8-9/11）	松下病院	クオラリハビリテーション病院あいら（２回目）		
15班（9/11-9/14）	いまきいれ総合病院（２回目）			

現在、派遣された災害支援ナースの皆さんに、「振り返りシート」により、避難所環境、支援内容、避難所・避難者の課題、携行品、受けたい研修等についてフェーズ毎にどのような看護・支援が必要か等を整理することにしました。

３か所の避難所状況と避難所の課題

避難者の数：公民館40数名から徐々に減少
小学校60数名～90名

避難所で共に活動した支援団体：
- 行政（他県庁職員、保健師チーム）
- 他県災害支援ナース
- DMAT、JMAT、DWAT、DPAT、DRAT
- 日本赤十字チーム、歯科往診チーム
- 地域の訪問看護やケアマネジャー
- 民間団体、社会福祉協議会　等

避難所の課題：
- 継続的な断水に伴う身体、環境等の不衛生
- 避難所の環境及び生活上の転倒リスク大
- 避難所での指揮命令系統が不明確
- 避難期間の長期化に伴う集団生活のストレス増
- プライバシーが確保できない環境
- 避難所への出入り口が複数あり人の管理が困難
- 避難所の縮小、閉鎖に伴う自立の受け止めの差
- 災害支援ナースの活動終了に対する不安
- ペット避難所の運営・支援の在り方の検討



※　携行品については、鹿児島県看護協会のホームページに掲載します。

災害支援ナースの活動報告

看護活動・支援の内容

- 避難者の健康観察や健康相談
- 要配慮者のスクリーニングやアセスメント
- 断水に伴うトイレ洗浄用水の準備
- 環境整備（換気、食中毒予防のための飲食物の管理指導、ゴミ回収、トイレ掃除等）
- 感染・衛生対策の強化
- 24時間体制でのオンコール対応
- 日常生活の支援
- 体調悪化時の対応
- 夜間の排泄介助、服薬管理、シャワー介助、弾性ストッキングの着脱支援
- 他団体や他職種との情報交換及び共有
- 不安の傾聴
- 支援物資の仕分けと配布　等





看護活動において困ったこと

- 断水継続の中でのセルフケア支援を充実させることが難しかった。
- 様々な支援団体が流動的に入ってくる中では指揮命令系統が不明確になりやすく、それぞれの役割の理解や情報共有、支援方針の検討、緊急時の連絡体制が難しかった。
- 避難所に宿泊して支援活動を行ったので、十分な睡眠がとれず精神的体力的にきつかった。
- 限られた時間の中で、避難者の健康状態や服薬状況、受診状況等の情報を把握し必要な支援に繋ぐことが難しかった。

これから、学んでおきたい事

- 業務調整・ロジスティック能力や自立的コミュニケーション能力を身につけたい。
- 要配慮者のアセスメントと優先順位
- フェーズによって異なる心のケア（声かけ等）
- 他団体チームの役割と連携の仕方
- 健康観察シートに基づく健康観察と記載方法
- 断水継続時の簡易トイレの作り方等ライフラインが復旧するまでの生活支援方法
- ５月の総合訓練に参加したのが役に立った。今後も定期的に訓練に参加したい。

※　当看護協会も、より充実した派遣調整・支援ができるよう鹿児島県庁と検討します。

災害支援ナースからのメッセージ（一部紹介）

不安や疲労を抱える避難者の皆さんに寄り添い、健康管理や心のケアに努めました。「看護の原点」を実感する貴重な経験でした。

（1班の尾堂さん・熊迫さん）


10班の上坪さん・前田さん

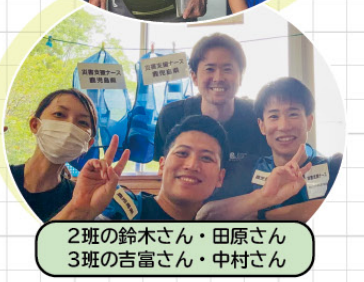
職場の皆さんには、勤務調整や早朝の見送り、温かい言葉に感謝します。家族にも感謝。皆のおかげで参加できた。

一日でも早い復興をお祈りします。

（4班の皆村さん）

災害支援も「日頃の看護の延長線上にある」と実感。現場で学んだ調整力とこの気づきを今後に活かしたい。

（1班の谷さん）


2班の鈴木さん・田原さん
3班の吉富さん・中村さん

各フェーズによって支援内容等が異なるので、派遣された災害支援ナースが集まり、意見交換しながら今回の活動をまとめたい。

（大勢の意見です！）

災害支援ナースの皆さんから、「みんなの情報や意見を取りまとめることは、今後に活かせると思う。」「今回の経験を活かしたい。」というご意見が多く、集まっていただく機会を開催予定です。また、取りまとめたものは、令和9年1月29日（金）の災害支援ナースフォローアップ研修での報告を検討中です。

文責（担当理事：宮園君子）

研修情報

◆研修分類（日本看護協会の分類に準ずる）

分類１	専門職としての活動の基盤となる研修
分類２	看護・医療政策に関する研修
分類３	人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修
分類４	看護管理者を対象とした研修
分類５	資格認定



マナブル申込みはこちらです。

◇申込み期間：**受付中～研修14日前迄** ＊詳細はマナブル掲載

No.	開催日	＜研修名＞　主な内容	対象者	受講料
49	R9.1/23 (土)	★NEW! **R7 年度保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野含む）フォローアップ研修**	令和７年度受講生（特定分野含む）	2,200 (6,600)
18	R9.1/29 (金) ＊会場別 ●１日のみとなりました。	**＜慢性期にある患者の呼吸管理＞** ・慢性期の呼吸障害のある患者に対する看護ケアを主体的に実践できるために必要な病態生理、人工呼吸器管理の知識・技術、フィジカルアセスメント能力を習得する。	保・助・看・准	2,200 (6,600)

◇申込み期間：**11/16～11/30** ＊詳細はマナブル掲載

No.	開催日	＜研修名＞　主な内容	対象者	受講料
45	R9.1/21 (木) 1/22 (金) 1/23 (土)	**【県委託】新人看護職員卒後研修**　実地指導者研修＊３日間 ・新人看護職員が基本的な看護実践能力を獲得するため、研修医療機関の機能や規模にかかわらず、新人看護職員を迎える全ての医療機関で研修を実施することができる体制の整備を目指す (45 と 46 は同じ内容です)	次年度新人看護職を教育する予定の保・助・看	6,600 (19,800)
46	R9.2/4 (木) 2/5 (金) 2/6 (土)			

【医療・看護安全対策委員会研修】　◇申込み期間：10/１～11/18

No.	開催日	＜研修名＞　主な内容	対象者	受講料
70	12/19 (土)	**【医療安全管理者養成研修】修了者　フォローアップ研修** ・医療安全管理の実践状況を共有し、組織対応力の向上を図る	過年度医療安全管理者養成研修修了者	2,200 (6,600)

【災害・感染症医療業務検討委員会研修】　◇申込み期間：1/5～2/20

No.	開催日	＜研修名＞　主な内容	対象者	受講料
70	R9.3/6 (土)	**【災害看護レベルアップ研修】** ・自施設の災害時に備えた対応を強化し、災害に強い看護職を育成する	保・助・看・准	2,200 (6,600)

【性に関する指導推進委員会研修】　◇申込み期間：1/16～2/6

No.	開催日	＜研修名＞　主な内容	対象者	受講料
75	R9.2/27 (土) 半日	**【性に関する指導推進委員会多職種交流会】** ・高校における性教育の現状と取り組み	保・助・看・准	1,100 (3,300)



特別講演 講師変更のお知らせ

林 裕子 先生
天使大学大学院 看護栄養学研究科
看護学専攻 特任教授

第60回鹿児島県看護研究学会の特別講演につきまして、諸般の事情により、講師を変更することとなりました。紙屋克子先生のご講演を楽しみにされていた皆様には、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。新たな講師には、老年看護、在宅看護に加え、生活行動の回復を目指す看護介入について研究されている林裕子先生をお迎えします。AIやDXによる効率化が進む今だからこそ、人の可能性を言じ、その人らしい生活の回復を支える看護の力を改めて考えることが大切です。学会テーマ「看護の原点、新時代への鼓動」のもと、看護の専門性と私たちの存在価値を見つめ直す貴重な機会となることを期待しております。ぜひご参加ください。

年間パスポート使えます！

～令和７年度　看護研究学会　口演発表された皆様へ～

「年間パスポート」使える研修まだあります！
是非お申込みください。
※お問合せは、教育部まで（099-296-8117）



看護研究相談コーナー

看護研究に取り組みたいと考えている方、また現在取り組まれている方、ご相談にお応えいたします。

申込期限：**11月30日（月）迄**
※マナブルよりお申込みください

研修担当理事から

人と人をつなぐ、講師のネットワークづくり

常任理事　上村　聡美

上半期、私が取り組んでいる活動の一つに、県内の研修講師候補者の情報収集があります。施設や地区で研修を企画する際、「この分野を専門的に教えていただける方がわからない」「講師を探すのが難しい」という声を耳にすることがありました。一方で、県内には、認定看護管理者、専門看護師、認定看護師をはじめ、豊かな知識や経験を持つスペシャリストがたくさんいらっしゃいます。そこで、当協会のメーリングリストに登録されている施設からの情報を分野ごとに整理し、研修講師として活用できる仕組みづくりを進めています。

一人ひとりが積み重ねてきた経験や知識が、誰かの学びにつながる。そんな「学びのつながり」を県内に広げ、鹿児島の看護の力をさらに高めていきたいと思っています。

鹿児島県看護協会の「重点政策」ってなに？

令和８年度～10年度の３年間、会員の皆さんと共に取り組む政策です!!

1.看護職一人ひとりのウェルビーイング※の向上

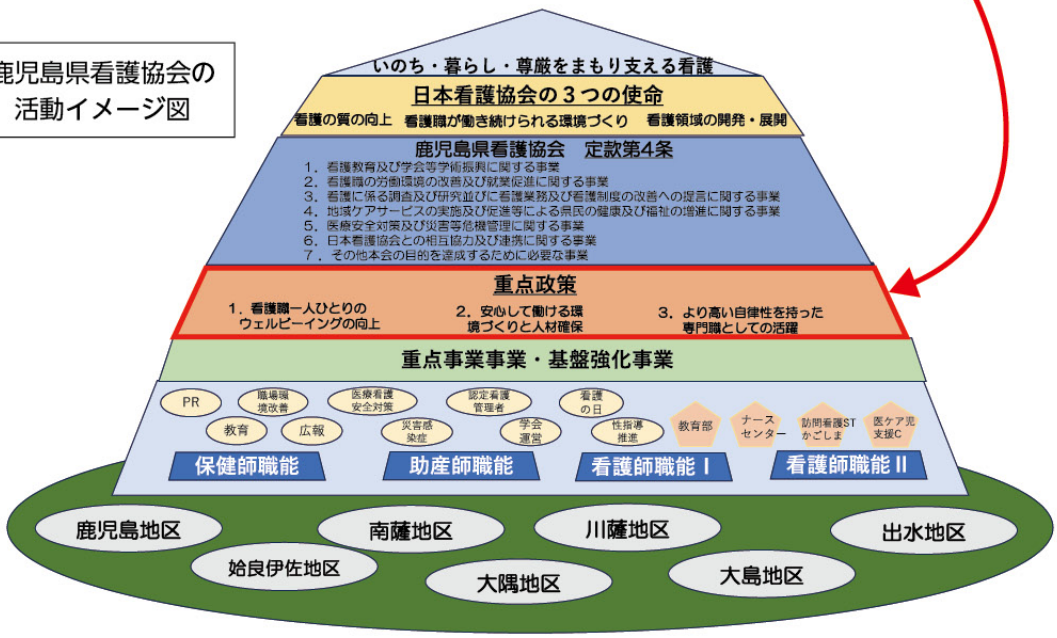
※ウェルビーイングとは、身体的、精神的、社会的に、すべてが満たされた良好な状態が持続することです。

2．安心して働ける環境づくりとチーム医療を推進できる人材の確保

※チーム医療とは、多種多様な医療スタッフが、各々の高い専門性を前提に、目的と情報を共有し、業務を分担しつつも互いに連携・補完し合い、患者の状況に的確に対応した医療を提供することです。

3．より高い自律性を持った専門職としての活躍

鹿児島県看護協会の活動イメージ図



1．看護職一人ひとりのウェルビーイングの向上

- 教育部の人材育成・教育支援者の研修
- 各地区の様々な研修
- 看ⅠⅡ合同研修（ハラスメント対策の強化）
- 看護管理者交流会
- プラチナナースの就業実態・労働環境に関する実態調査
- 多様な働き方パネルディスカッション
- 新人・若者層へのアンケートの実施
- NuPSの活用促進（看護職への周知）
- SNSを活用した協会活動の情報発信

2．安心して働ける環境づくりとチーム医療を推進できる人材の確保

- 災害支援ナース養成研修　等
- 看護管理者研修
- 訪問看護供給体制総合支援事業
- ちっとばっかい業務改善2026
- 四職能合同研修会・集会
- 災害時の連絡体制の構築
- ハローワーク・行政との連携強化（意見交換会の実施）
- スポットナース求人の導入
- 医療安全ネットワーク会議

3．より高い自律性を持った専門職としての活躍

- 看護研究学会の開催
- ファーストレベル研修
- 助産師・アドバンス助産師研修会
- 改訂版「保健師の活動指針」の周知に向けた取組
- 各地区の看護管理者研修
- 認定・専門看護師等を研修講師として活用できる体制の推進（リソースナース活用事業）
- 新たな認定看護管理者教育体制の整備
- 保健師助産師看護師実習指導者講習会

看護協会の研修や活動に、一緒に取り組んでみませんか！

文責（専務理事　宮園君子）

令和９年度　鹿児島県への予算・政策に関する要望書

令和8年8月4日（月）に要望書を県看護協会、県看護連盟、県教育協議会で提出しました



左から四俣看護教育協議会長、
鹿児島県伊地知保健福祉部長、
宮薗看護協会長、田畑看護連盟会長

要望事項

1 看護職員の確保・定着支援について

・離職者等の再就業支援のための取組の充実・強化

2 看護職員養成のための看護教育体制の強化について

・教務主任養成講習会の受講機会確保
・県主導による看護基礎教育に関する協議の場の設置
・臨地実習指導者講習会の受講に伴う財政支援

3 健康危機管理体制の整備について

・災害支援ナースの派遣調整に伴う体制整備

4 医療的ケア児等の支援体制の構築について

・地域の支援体制構築のための行政関係部署の連携強化
・地域におけるレスパイトサービス構築の支援
・18歳以上に医療的ケア者の協働生活援助等の確保に係る支援
・市町村立学校・保育所等で従事する看護師が働き続けられる環境整備

5 在宅医療基盤の強化について

・訪問看護従事者等に対するカスタマーハラスメント対策の強化

6 助産師の確保・定着支援について

・令和８年度県内就業助産師の実態調査への理解・協力支援

令和９年度公益社団法人鹿児島県看護協会役員・推薦委員並びに令和10年度日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員の公募について

令和９年度鹿児島県看護協会役員・推薦委員並びに令和10年度日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員は、令和９年６月の通常総会において選出されます。令和９年度に改選される役員・委員、日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員について公募を行いますので、立候補される方は下記により立候補届出書に必要事項を記入し、提出してください。

○「立候補者」、「推薦委員会からの推薦を受けた方」は、いずれも総会２週間前には会員へ公表（看護かごしま春号（4月発行）に掲載）となります。

令和９年度公益社団法人鹿児島県看護協会役員・推薦委員

○**正会員５名以上の推薦が必要です。**（定款施行細則第 14 条）

役員（役職名）	公募数
保健師職能理事	１名
看護師職能理事Ⅱ	１名
地区理事（川薩）	１名
地区理事（姶良伊佐）	１名
地区理事（大島）	１名
監事	１名

推薦委員会	公募数
推薦委員	７名

令和10年度日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員

代議員・予備代議員	公募数	摘要
代議員	７名	各地区から１名
予備代議員	７名	
代議員	５名	各職能から１名
予備代議員	５名	

※日本看護協会代議員は、会員数により人数が決められます。今後、日本看護協会から代議員数に変更があった場合は、ホームページや令和９年１月発行予定の「看護かごしま」に掲載します。

届出用紙
届出先
届出期間

届出用紙：鹿児島県看護協会ホームページからダウンロードしてください。
届 出 先：〒890-0064　鹿児島市鴨池新町 21-5
公益社団法人鹿児島県看護協会　選挙管理委員会委員長宛
届出期間：**令和８年 11 月１日～令和９年２月 20 日**
照会先等：☎ 099-256-8081（音声ガイダンス「1」を選択してください）
ホームページ　https://k-kango.jp

看護職2・3年目の

リレーメッセージ

vol.7

インタビュー事項

1. 働いている上で大切にしていること
2. ストレス解消法、休日の過ごし方、趣味
3. 今までに印象に残っていること
4. 自部署のアピール



医療法人徳洲会
大隅鹿屋病院所属
ICU
3年目
徳田さん

1. ICUでは重症の患者さんが多く、不安を抱えながら面会に来られる家族も多いです。患者さんの状態や治療について家族にわかりやすく伝えることで、少しでも安心していただけるように心掛けています。
2. 休日は友人と出かけて、おいしいものを食べてリフレッシュしています。
3. 重症患者さんが回復して一般病棟へ移動される姿を見届けられたことです。ICUでは患者さんの状態変化が大きく、日々の観察やケアが回復に繋がっていることを感じることができました。
4. ICUは忙しい部署ですが、困ったときには相談しやすい雰囲気があります。安心して学びながら働くことができています。

1. 私が働いているICUは患者さんと十分に会話ができない場面があります。そんな中でも、わずかな表情の変化や反応をくみ取りご家族との会話を通して思いを理解し安心できる看護につなげることを大切にしています。
2. 休日は自宅でゆっくり過ごすこともあれば、買い物や旅行、推しのライブ参戦などでリフレッシュしています。
3. 人工呼吸器や補助循環を装着していた患者さんが無事に離脱しリハビリテーションに臨んでいる姿を見た時です。回復の過程を近くで支えられた事に大きなやりがいを感じました。
4. ICUは緊張感のある環境ですが、困ったときには気軽に相談し合える雰囲気があり安心して働くことができます。多職種を含めコミュニケーションが活発で互いに助け合いながら働ける温かい職場です。



医療法人徳洲会
大隅鹿屋病院所属
ICU
3年目
鶴田さん

募集

鹿児島県内の取材を受けてくれる２・３年目看護師のみなさん、ぜひ看護協会までご連絡ください。病院アピールお待ちしています!!!



広報委員による

令和８年７月２日（木）

教育委員会 インタビュー



～ 新旧 委員長が語る活動のこれまでとこれから ～

1. 活動目的は？

・会員のニーズや看護を取り巻く情勢に対応した研修の企画・運営を行っています。
・専門性を学び深めることで、自施設や地域へ還元し、県民の健康な生活を実現できる看護師育成を目指しています。

2. 活動内容は？

・アンケートや受講率、現場の声を反映した、“ニーズに応える研修”へと今年は、刷新しました。全国の研修を分析し、講師の変更や、「わかりやすい」「面白そう」と興味がわくようなタイトルにするなど工夫しています。



教育委員の皆さん

3. 今年度、教育委員の推し研修は

♡研修No. 37、38

「新人看護職員研修仲間と共に"看護"を実践しよう!」

【推しポイント!!】

- 新人が身につけたい基礎力を3日間に凝縮。
（基本姿勢/医療安全/フィジカルアセスメント）
- 新人を対象に、施設規模や体制上、単独で新人教育を整えにくい施設／訪問看護などからの参加が多数あり、県内各地から地域を超えて新人が仲間と学び合える研修です。
- 新人が看護協会を知る入口になって欲しいと思います。

広報委員と教育委員会新旧委員長





教育委員会では、研修参加者からのご意見や現場の声をもとに、会員の皆様に興味をもっていただける多くの研修会を考えていますので、ぜひ研修会にご参加ください❣

4. 委員を引き受けた時の気持ちと今の気持ちをお聞かせください。

・委員を引き受けた際は率直に私でいいのか？研修を企画し運営できるのか？と不安しかありませんでした。現在は他施設の情報を得られ、また講師の先生方や委員のメンバーから学ぶ事も多く自分自身の成長にも繋がっていると感じています。

研修に参加した方が一つでも自施設へ何か持ち帰ることが出来たら･･･という思いで企画・運営しています。

5. 委員会のPRポイント

・研修参加者の意見を元に、今年度は新しい研修を企画し、人気のある研修は2日連続にするなどして、多くの方が参加できるように調整しました。自分自身のスキルアップや、より実践に役立つ内容の研修になっています。

また、オンライン研修ではなく対面式での研修だからこそ得られるものがたくさんあると思います。

6. 看護協会会員に向けて『一言』いただきました



新 教育委員長
櫻木さん

業務から離れてじっくり座って学ぶ空間がリフレッシュになります。少しでも興味がある研修に行くと新たな発見にもなります。講義だけでなくワークを通して自分のやり方の振り返りができる機会にもなりますよ。

お休みの日を使ってリフレッシュの一環として是非研修に参加してみてください。

eラーニング等のオンラインから学べることも多いが、集合・対面でしか得られない講師からの熱意などを体感することがモチベーションのアップにもなります。

ワークをすると色んなものの見方に触れることが出来たり、鹿児島県内の様々な場所で働く、共に学びを深め合える仲間に出会うことも出来ます。

研修で得たことを現場や患者さんに還元してもらえたらと思っています。



旧 教育委員長
有川さん

ナースセンターだより　158号

スポットナース事業

登録募集開始します

2026年10月から

直接、
ナースセンター
へご連絡
ください！

★求人施設（鹿児島市・姶良地区）の方へ・・
　臨時（1日単位または１カ月未満）のスポット求人募集

★求職者の方　大募集！！
　ナースセンターへのスポットナースとして登録をお待ちしています
　ダブルワークやスキマ時間でのお仕事探しを希望している方

体験

「Mall de みらいのお仕事体験」inイオンモール

日時：９月26日・27日　　対象：小学生以上

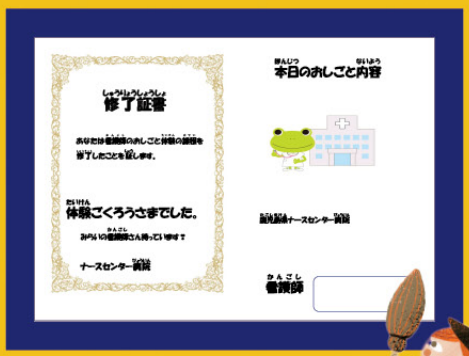












※未来の看護職・・実際に看護職のお仕事を体験をしてみました

鹿児島県看護就職ガイダンス報告

来場者237名
出展者 48施設
の多くの方々にご参加いただきました☆



見つけよう！鹿児島で働く魅力 ～地元で看護の魅力を深堀～

2026
8/9日
カクイックス交流センター

看護職を目指す学生やその保護者，再就職を希望する看護職が,鹿児島県内の多様な地域や施設で活躍する看護職を知る機供することにより,鹿児島で働くことの魅力をイメージできるよう促し,県内就職へとつなげることを目的とする。

当日の様子

◆出展者（48施設）◆

- 鹿児島県内の病院
- 診療所
- 訪問看護ステーション
- 行政機関



スタンプラリー結果

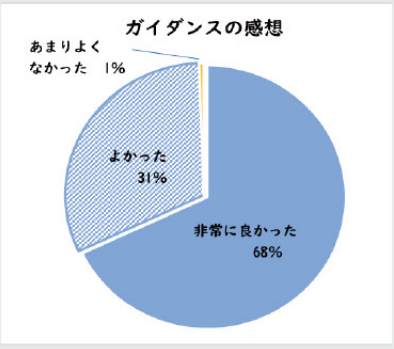


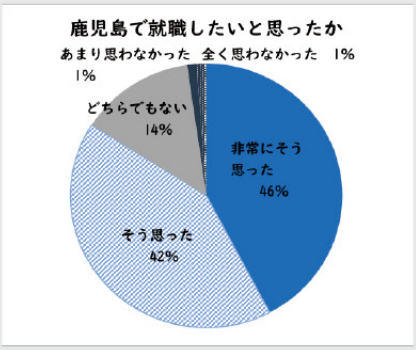
・学生来場者数：215名
・スタンプラリー台紙回収数：183名（回収率85.1%）
・一人平均ブース数：6.28ブース（3～12ブース）
・領域別結果

区　分	色	地区・分野別	ブース数	割合（%）
①	イエロー	総合病院	271	23.5
②	ピンク	鹿児島市	193	16.8
③	オレンジ	南薩地区	104	9.0
④	シルバー	北薩地区・訪問看護ステーション	127	11.0
⑤	ブルー	川薩・出水地区	125	10.9
⑥	グリーン	大隅地区	120	10.4
⑦	レッド	精神科・診療所	118	10.3
⑧	パイオレット	熊毛地区・行政・県立病院	93	8.1

参加者（看護学生及び再就業希望者）アンケート結果

・調査対象：ガイダンスに参加した看護学生　・回答数：175名（回収率81.4%）
・調査方法：電子申請アンケート
・属性：高校生1人、高校専科生9人、専門学校生131人、県内大学生32人、県外大学生2人）







地区だより

鹿児島地区

教育委員会の活動



教育委員会では、鹿児島地区における看護職の教育と研修を支援する活動を行っています。

本年度は８月に、看護職３年目以上を対象とした「フィジカルアセスメント研修」を開催し、43名が参加。実際のインシデント事例をもとに、観察や対応の重要性について学びを深めました。

また、６月に行われる予定であった宇都先生による「医療DX研修」を、令和９年２月13日に開催いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

看護業務に携わる皆様の看護の質向上に貢献できるよう、充実した研修の企画・運営に努めてまいります。

委員長　徳田　美穂

医療安全ネットワーク委員会の活動

鹿児島地区の医療安全に関する連携と情報交換、資質向上を目的に活動しています。

年４回のWeb会議には、今年度37施設57名（病院・訪問看護ステーション・介護老人保健施設など）に登録いただき、施設間の連携強化とタイムリーな情報共有に努めております。

会議では、症例検討会の開催や参加施設のニーズに応じた研修内容の検討などを行っています。多様化・高度化する医療環境の中で、地域の医療機関が連携し、より質の高い安全な医療を提供できるよう、今年度も活動に取り組んでまいります。今後とも、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

委員長　久徳　博子

地域ケアサービス委員会の活動



鹿児島県民の皆様へ健康管理を意識する機会を提供し、健康づくりを推進する活動を行っています。

令和８年９月６日（日）鹿児島山形屋にて「第44回まちの保健室」を開催。約80名が来場し、血管年齢測定や血圧測定、健康相談のほか、ななテラスギャラリーでは、日々の看護活動や患者様に寄り添う看護の様子を紹介する「看護パネル展」も同時開催しました。

今後は、10月18日の鹿児島市医師会主催「市民健康まつり」や、令和9年3月「世界腎臓デーinかごしま」に関する催事にも参加予定です。今後も県民の皆様に寄り添った活動に取り組んでまいります。

委員長　鶴崎　博代

出版規約委員会の活動

鹿児島地区の事業への参加および取材活動を行っています。取材した事業内容は広報誌「看護かごしま」や、ホームページの「鹿児島地区活動報告」に掲載し、地区活動の活性化や未加入施設への広報に努めています。

看護の魅力を発信するとともに、鹿児島で働く看護職の皆様や、地域の方々に様々な研修やイベントへ参加していただけるよう、今後も取り組んでまいります。

委員長　福枝　愛香

【ホームページの閲覧方法】

①鹿児島県看護協会のホームページを検索
②ホームページ内のお知らせの地区活動をクリック
③見たい活動内容をクリックして下さい



入会希望の方は
二次元コードから！

大隅地区

教育委員会活動



大隅地区教育委員会では、看護実践能力の向上につなげられるよう地域のニーズに応じた研修会を企画・運営しています。令和８年度は、新人看護職員から看護管理者まで、幅広い看護職員を対象とし、全６回の研修会を計画しています。

７月は「新人看護職員研修」を実施し、現在の悩みを共有した後、今後活き活きと働き続けるために、どのようにしていけばよいかグループワークを行いました。２年目看護職員からのリアルな体験を聞くことで、１年目看護職員にとってはこれからの希望につながったようでした。

８月の「災害看護」研修では、設定された事例をもとにグループメンバーと地震発生時の対応や組織としての対応について考えました。災害時に必要な「備える」「判断する」「行動する」ことを考える機会となったため、今後に活かしていきたいと思います。

今後は、９月に看護管理者を対象とした「若者の抑うつ状態への対応」に関する研修、１月に看護職員を対象とした「認知症患者の看護、身体抑制時の看護」に関する研修、令和９年１月には新人看護職員を対象とした「フォローアップ・ナラティブ研修」を計画しております。今後も大隅地区の看護職員の方々が参加してよかったと思えるような研修を企画していきたいと思います。

教育委員長　小倉　裕香

地域ケアサービス委員会活動報告



大隅地区地域ケアサービス委員８名は、地域の各イベントに参加し活動を行っています。「かのや夏祭り」や「かのや秋祭り」「やっちく秋の陣まつり」では救護班として参加し、来場者が安心してお祭りを楽しめるようサポートしました。また「エアメモリアル in かのや」では天候が悪い中でしたが、町の保健室として血圧測定や体組織測定を実施し、健康相談を行いました。さらに、コロナ禍以降中止していた「看護の日」イベントも再開し、手洗い体験や健康相談を実施しました。手洗い体験では、専用機器を用いて洗い残しを可視化することで、正しい手洗い方法と手指衛生の重要性について理解を深めていただく機会となりました。

今後も地域とのつながりを大切にしながら、住民の健康増進に貢献できる活動を継続してまいります。

地域ケアサービス委員長　吉田　かずみ

医療安全ネットワーク委員会活動報告



大隅地区医療安全ネットワーク会議は、医療安全に関する連携・情報共有を行うことで、医療安全管理者の質と医療安全水準の向上を図ることを目的に、年４回、15施設の担当者が参加し会議を実施しています。また今年度は、事例を通して再発防止策を共有し、各施設が相互で学び合える仕組みを構築することを目標に活動しています。

会議では各施設での取り組みや問題点等の情報共有等を行い、自施設での取り組みへ参考になる意見交換が行われています。今後も施設間で連携を図り協力しながら、大隅地域の医療安全に努めていきたいと思います。

医療安全ネットワーク委員長　田淵　雅実

看護管理者情報交換会「大隅の看護を語る会」活動報告

「大隅の看護を語る会」は今年10年目を迎え、２ヶ月に１回開催しております。

大隅地区の病院や施設の看護管理者、看護学校や自治体からの参加もあり、様々なテーマで情報交換を行っています。

各施設の様々な悩みや地域の課題について情報交換できる場は、看護管理者として成長の機会でもあり、有意義な時間を過ごすことができております。大隅地区の看護環境を整え、地域の健康を守るためにも、このような機会を大切にしながら地域の看護の発展のために力を合わせていきたいと思います。

大隅地区長　後平　里奈子

会員の皆さまへ

「次年度継続のお知らせ」

日本看護協会より11月に圧着はがきが順次届きます!!



看護協会の会員登録は 自動継続 されます

2027年度口座振替は 2027年2月27日 を予定しております

■次年度の入会に関する重要なお知らせです。必ず内容をご確認ください。
■10月中旬の会員情報を元に作成される予定です。11月以降の入会者は12月中旬より随時発送されます。

会員情報変更について（勤務施設・氏名・住所等が変わった時）

方法①
「会員異動・変更届」を**鹿児島県看護協会**にご提出ください
※様式は鹿児島県看護協会ホームページからダウンロードできます

方法②
会員専用ページ**「キャリナース」**で変更手続き

キャリナース

入会方法

●勤務先に会員代表者がいる場合
会員代表者に入会を申出ください
●会員代表者がいない場合または就業されていない場合
鹿児島県看護協会にお問合せいただくか日本看護協会WEB入会でお申込みください

年会費

13,000円
内訳：日本看護協会年会費　5,000円
鹿児島県看護協会年会費　8,000円

入会金

5,000円
※令和8年度までに鹿児島県看護協会に
入会歴のある方は入会金不要です。

退会について

「退会届」の提出が必要です
※様式は鹿児島県看護協会ホームページからダウンロードをお願いします

お問合せ先

公益社団法人 **鹿児島県看護協会**
〒890-0064 鹿児島市鴨池新町21-5
☎ 099-256-8081(ガイダンス①)
kaiin_46@rice.ocn.ne.jp



公益社団法人
鹿児島県看護協会

賛助会員募集！



鹿児島県看護協会では、Ｒ８年度通常総会で『賛助会員制度』を創設いたしました。
本会事業の趣旨に、ご理解･ご賛同のうえご支援いただける個人または団体の皆さまを募集いたします。

賛助会費

会員種別	会　費（一口）	
個人	5,000円	・看護職の個人会員は65歳以上に限ります ・一口以上をお願いします ・会費の月割りの制度はありません ・納入済みの会費は返還できません
団体	50,000円	

賛助会員の特典

〔個人賛助会員〕
1）広報誌「看護かごしま」（年４回発行）の送付
2）本会主催の研修会等への無料参加
（但し、年２回、会長が認めるものに限る）

〔団体賛助会員の特典〕
1）広報誌「看護かごしま」（年４回発行）に年１回広告
（Ａ４版の１/３）を掲載またはホームページにバナー広告を年１回開催（３か月間）
2）広報誌「看護かごしま」（年４回発行）の送付
3）鹿児島県看護協会研修会館にポスター等を無料で掲示
（但し、会長が認めたものに限る）

入会申込みの流れ

01 Web専用ホームまたは入会申込書をメール・FAX・郵送にて提出
02 会費請求書の送付
鹿児島県看護協会の承認後、会費の請求書を送付します
03 年会費のお振込み
入金確認後、領収書を発行いたします
04 お申込み完了！
年度末（２月～３月頃）に更新手続きのご案内をいたします

公益社団法人鹿児島県看護協会 8:30-17:00
〒890-0064 鹿児島市鴨池新町21-5（総務部賛助会員担当）
kakankyo@orange.ocn.ne.jp
099-256-8081【音声ガイダンス①】 099-256-8079
公式HPはこちら
http://k-kango.jp/

ご不明な点がございましたら、担当までお気軽にお問い合わせください

賛助会員 Supporting Member

会員限定広告

アルファステイツ谷山駅前
モデルルーム好評公開中

JR「谷山」駅 徒歩2分（約90m）

アルファステイツ谷山駅前 ご成約特別特典 販売価格より2.0%提携割引 ※詳しくは係員にお尋ねください。



敷地内駐車場100%確保 駐車場使用料1,000円(月額)～ ガス衣類乾燥機「乾太くん」標準採用 先進のハンズフリーキー「Raccessキー」採用

■物件概要●物件名称/アルファステイツ谷山駅前●所在地/鹿児島県鹿児島市谷山中央1丁目4064番1外4筆●交通/JR指宿枕崎線「谷山」駅 徒歩2分、鹿児島市営バス「谷山駅前」バス停 徒歩2分、鹿児島市電1系統「谷山」電停 徒歩9分●総戸数/84戸（管理事務室・防災倉庫を除く）●敷地面積/1,866.77㎡（確認申請時）●建築面積/576.62㎡（確認申請時）●建築延床面積/6,388.72㎡（確認申請時）●構造・規模/鉄筋コンクリート造 地上15階建て●地目/宅地●建築確認番号/第ERI-25001305号（2025年（令和7年）3月21日付）●用途地域/商業地域●法定建ぺい率/90%●法定容積率/360%●駐車場/85台（平面9台（身障者対応区画1台含む）、機械式76台）●駐車場使用料/月額）/1,000円～14,000円●自転車置場/96台●自転車置場使用料/月額）/0円●バイク置場/8台●バイク置場使用料/月額）/500円●設計監理/株式会社東条設計●施工/飛鳥建設株式会社●敷地所有者/六次興産株式会社●完成予定年月/2027年5月中旬●引き渡し可能年月/2027年7月中旬※完成・引き渡し時期は変更になる場合がございます。予めご了承ください。●分譲後の権利形態/敷地:専有面積割合による所有権の共有、建物:（専有部分）区分所有権、（共有部分）専有面積割合による所有権の共有●管理形態/管理組合方式により管理組合と弊社指定の管理会社間で管理委託契約を締結●管理会社/株式会社六次ハウジングサービス●管理員の勤務形態/通勤、月～金、9:00～17:00※土・日・祝日は不在●売主/六次興産株式会●販売代理/株式会社T･フィールド●設計図書閲覧場所/六次興産株式会社 南九州支店 及び アルファステイツ谷山駅前マンションギャラリー●手付金等保証機関/西日本住宅産業信用保証株式会社■先着順分譲概要●販売戸数/8戸●販売価格（税込）/4,330万円（2戸）～5,180万円（1戸）●最多販売価格帯/4,400万円（4戸）●住居間取り/2LDK（2戸）、3LDK（6戸）●住居専有面積/63.29㎡～76.32㎡●バルコニー面積/11.34㎡～18.48㎡●アルコーブ面積/2.50㎡～2.55㎡●管理費（月額）/10,500円～12,600円●修繕積立金（月額）/4,300円～5,200円●修繕積立基金（一括）/322,000円～390,000円●災害積立金（月額）/300円●災害積立基金（一括）/10,000円■第5期先着順分譲概要●販売戸数/12戸●販売価格（税込）/4,050万円（1戸）～5,430万円（1戸）●最多販売価格帯/5,200万円（3戸）●住居間取り/2LDK（4戸）、3LDK（8戸）●住居専有面積/56.26㎡～76.32㎡●バルコニー面積/11.34㎡～18.48㎡●アルコーブ面積/1.45㎡～2.55㎡●管理費（月額）/9,300円～12,600円●修繕積立金（月額）/3,800円～5,200円●修繕積立基金（一括）/287,000円～390,000円●災害積立金（月額）/300円●災害積立基金（一括）/10,000円※上記面積は壁芯面積であり、登記面積とは異なります。※行政官庁の指導および施工上の都合により、記載の内容が変更になる場合がございます。※先着順受付のため、ご希望のお部屋が売約済の場合がございます。予めご了承ください。●広告制作日／2026年9月25日●取引条件の有効期限／2026年12月末日※掲載の写真は2025年1月に撮影したものでCG加工を施しています。※表示距離は地図上の概測距離で、徒歩分数は80m／1分で算出したものです。（端数は繰り上げ）。※地図は概略図につき省略されている道路・施設がございます。（2024年12月調査）

ご来場予約はこちら！

あなぶき興産 株式会社T･フィールド FreeDial 0120-588-811 あなぶき谷山駅前 検索
□営業時間/10:00～18:00 □定休日／火曜日・水曜日・第2木曜日（祝日除く）
www.anabuki-style.com/taniyamaekimae/

五行が教えてくれる「相生」の関係

Vol.7

これまで、季節の移り変わりや、物事を始めるタイミングについてご紹介してきました。春に芽吹き、夏に成長し、秋に実り、冬を越えて、また春を迎える。

自然は、この巡りを繰り返しています。陰陽五行論では、こうした自然界の営みを「木・火・土・金・水」という五つの性質で捉えます。

木から火へ、火から土へ、土から金へ、金から水へ、そして水から木へ。五行をこの順番に並べてみると、一つのものが次のものを生み出し、その力がまた次へと受け継がれていきます。このように、次のものを生み出し、育む関係を「相生（そうしょう）」といいます。そこには、物事が互いに関わり合いながら巡っていくという考え方があります。

そして、五行には、人として大切にしたい「仁・義・礼・智・信」という五つの徳を重ねる見方もあります。それぞれの徳を日々の暮らしに引き寄せる、次のように生き方に重ねることができます。

木性は「仁徳」――人を思いやり、慈しみ、支えること。
火性は「礼徳」――相手を尊重し、挨拶や感謝の言葉を伝え、礼を尽くすこと。
そして、夢や希望、自分の想いを人と分かち合うこと。
土性は「信徳」――人から信頼され、人をひきつける魅力を育むこと。
金性は「義徳」――約束を守り、筋を通し、誠実に行動すること。
水性は「智徳」――学び続け、知性を磨いていくこと。



では、何から始めるとよいのでしょうか。お勧めしたいのは「火生土」を意識して、実践していただくことです。

火性である「礼徳」というと、挨拶をする、感謝を伝えるなどの礼儀を思い浮かべるかもしれません。そこから一歩広げて、相手を大切にしながら、自分の心の中にある「想い」を言葉にし、誰かと分かち合うことが大切です。「こんなことをしてみたい」、「こんな未来をつくりたい」、「なぜ、それを大切にしたいのか」心の中にある想いは、言葉にすることで、誰かに届けることができます。その想いに共感する人が現れ、人とのつながりや信頼が育ち、思いもよらなかったご縁や、新しい一歩につながることもあります。

この過程は、火性の「礼徳」から土性の「信徳」へとつながる「火生土」に重ねて考えることができます。相手を尊重しながら想いを伝えることが、信頼を育むきっかけになるのです。私たちは、誰かの力になり、誰かに支えられながら生きています。想いを伝え合う中で信頼が育つことも、身近にある「火生土」の流れとして感じられるのではないでしょうか。あなたの心の中には、今、どんな想いがありますか。

その想いを身近な誰かに伝えることが、よい循環の始まりになるかもしれません。

《月のポイント》

11月（己亥）	変転変化が起こりやすい月。 安定を求めすぎず、不安定に飛び込んでいくこと、自由に生きることが運気を伸ばします。
12月（庚子）	知性と行動力が際立つ月。 焦らずに現実をしっかり見て、地に足をつけた行動を心がけることが大切です。
1月（辛丑）	知性とユーモアセンスが高まる月。 冒険には向かず、堅実に一歩一歩を積み重ねていくことが大切です。

文責：康仁寺子屋　黒木晶子

編集後記

秋風が心地よく、季節の深まりを感じる頃となりました。食欲の秋、スポーツの秋、そして「学びの秋」。今号では教育委員会へのインタビューを掲載しています。

今年度も残り半年！興味ある研修を探して参加してみませんか？新たな学びを看護につなげ、実りある秋にしましょう！」

広報委員会一同



看護専門職として社会に貢献しよう　会員の増加と福祉の向上のため活動しよう

公益社団法人
鹿児島県看護協会
Kagoshima Nursing Association
鹿児島市鴨池新町 21-5
TEL.099-256-8081　FAX.099-256-8079
URL　https://k-kango.jp
E-mail　kakankyo@orange.ocn.ne.jp